

せたがやの教育



特集

新たな学びを支える学校へ ～教育の質や魅力の向上をめざして～

令和8年7月15日 発行
世田谷区教育委員会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27 ☎ 5432-1111 (代)
世田谷区ホームページ <https://www.city.setagaya.lg.jp>

教育目標

幸せな未来をデザインし、
創造するせたがやの教育

4つの基本方針

新しい知を
創造する



地球の
一員として
行動する



多様性を
受け入れ
自分らしく生きる



共に学び
成長し続ける



教えて! **せたがやの星**

第31回

アーティスティックスイミング選手
白波瀬 菜桜さん



新たな学びを支える学校へ ～教育の質や魅力の向上をめざして～



社会の多様化が進む中で、異なる文化や価値観を理解するとともに、それぞれが思い描く未来に向けて子どもたちが主体となって生き生きと学ぶことができるよう、区立小・中学校では様々な取り組みを実施しています。

今後、地域ともより一層協働しながら子どもたちの新たな学びを支え、教育の質と魅力を高められるよう取り組んでいきます。

国際理解教育の推進

区立小・中学校の9年間を見通した系統的な英語教育と体験活動を充実させて、英語による実践的なコミュニケーション能力や国際理解を深める以下の新事業を実施します。

(1) A I 英会話+オンライン国際交流 (全員参加型)

中学校全学年の外国語の学習において、授業時間、朝学習や自宅学習等でA I 英会話を導入し、自身の学習状況の確認を通して「英語を話す」ことへの意欲向上を図り、英語力のスキルアップにつなげることをめざします。併せて、中学1・2年生を対象に、海外の同年代の生徒とのオンライン国際交流を年2回行います。



(2) オンライン英会話 (全員参加型)

小学校5年生を対象に年4回、6年生を対象に年10回、1人1台配布のタブレットを活用し、ネイティブスピーカーとマンツーマンで学習内容に応じた会話を行います。外国人と会話をすることへの不安感や抵抗感を軽減するほか、学習意欲の向上やスピーキング・リスニングスキルの向上を図ります。



(3) 国内体験活動 (公募型)

学校で学んだ英語の実践の場として、国内での体験活動の機会を充実させます。

●国内ホームステイ

対象：区立小学校5年生

内容：児童2人1組で、関東に住む外国人宅にホームステイをします。

●国内英語謎解きまち歩き

対象：区立小学校5年生

内容：世田谷区内で、外国人とチームを組んでミッションをクリアしていく探究型フィールドワークを実施します。

☎ 教育指導課 TEL 5432-2706 FAX 5432-3041



若手教員を育成する

学級経営支援教員の配置

区立小学校では、全学年35人学級化やベテラン教員の大量退職等により、学校で必要となる教員数が増えるとともに、教員全体の約3分の1を採用6年未満の若手教員が占めています。

教育委員会では、学校を巡回して若手教員の指導・助言を行う学級経営支援教員を配置し、新たな視点や考え方を持った若手教員が十分に力を発揮することができるよう、学校とともに支援・育成していきます。

☎ 教育指導課 TEL 5432-2708 FAX 5432-3041

外国人児童・生徒の支援

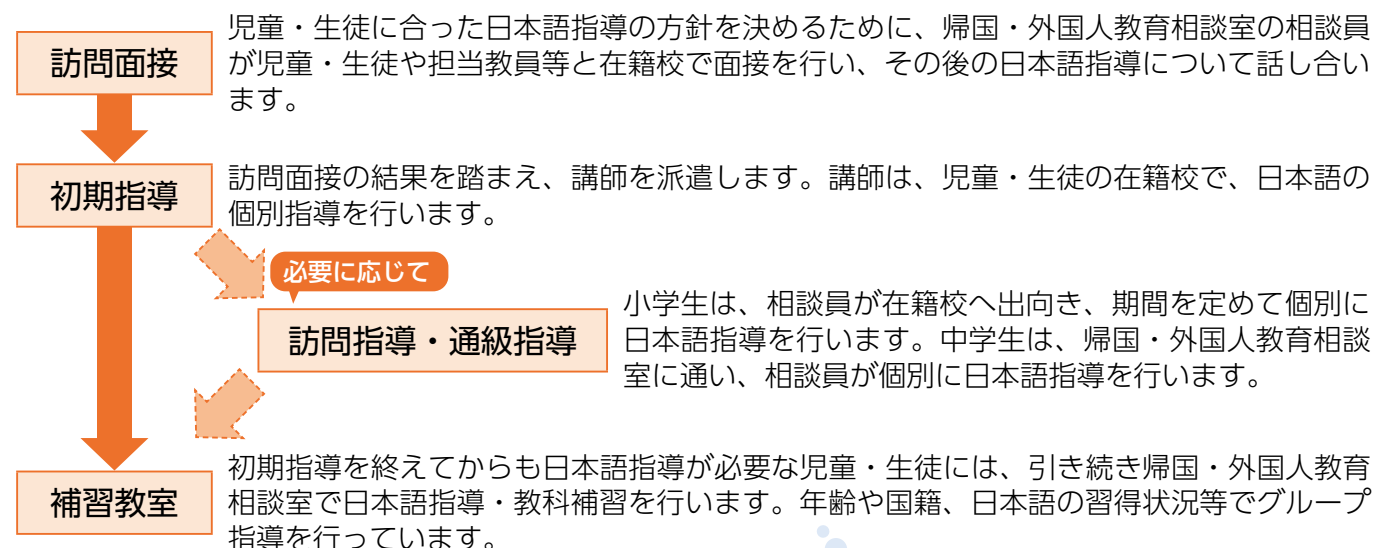
区内の外国人人口は年々増加しており、今後更なる外国人児童・生徒の増加が見込まれています。

「日本語がわからない」「日本の学校生活に不安がある」

このように感じている区立小・中学校の児童・生徒を支援するため、梅丘中学校に帰国・外国人教育相談室を設置し、様々な支援を行っています。

このたび、利用者の増加や通学の利便性を考慮し、令和8年(2026年)9月から「教育総合センター」でも新たに補習教室を開始します。令和9年度(2027年度)以降も、順次実施地域を広げていく予定です。

「帰国・外国人教育相談室」による日本語指導の流れ



同じ境遇や母国語の児童・生徒が学校を超えてつながることができるため安心して過ごせる場所となっています

掲載した流れは一つの例です
詳しくはこちらをご覧ください



☎ 学務課 TEL 5432-2683 FAX 5432-3067

インクルーシブ教育の推進

教育委員会では令和7年(2025年)3月に「せたがやインクルーシブ教育ガイドライン」を策定しました。全ての子どもが同じ場所で仲間としてともに学び、誰もが自分らしく学校生活を送ることのできる教育をめざし、様々な支援員が学校教育を支えています。

「インクルーシブ教育支援員」による支援

通常の学級に在籍する配慮を要する児童・生徒への学習参加等の支援として、小学校に2名、中学校に1名のインクルーシブ教育支援員を配置しています。令和8年度(2026年度)より、中学校は地域ごとに1名を新たに配置し、支援を強化していきます。

「エデュケーション・アシスタント」による支援

小学校第1学年の学級経営に伴う業務を補助する「エデュケーション・アシスタント」を小学校全校に配置し、学級担任の負担軽減を図ります。

☎ 教育指導課 TEL 5432-2706 FAX 5432-3041

地域運営学校の新たな体制

地域住民が学校運営に参画し、学校と地域が協働して児童・生徒を育成する地域運営学校の仕組みについて、これまでの学校運営委員会、学校関係者評価委員会等を整理・統合したうえで、名称を「学校運営協議会」とし、令和8年(2026年)4月から新たな体制としました。新たな体制により、地域のコミュニティづくりに貢献できる学校をめざします。

副校長補佐

これまで副校長の事務を補佐する職として一部の学校に配置していた会計年度任用職員の「副校長補佐」が、新たな仕組みでは、学校運営協議会の事務局の役割も担います。令和10年度(2028年度)までに区立小・中学校全校に配置を行う予定です。

<主な職務>

①副校長の事務支援

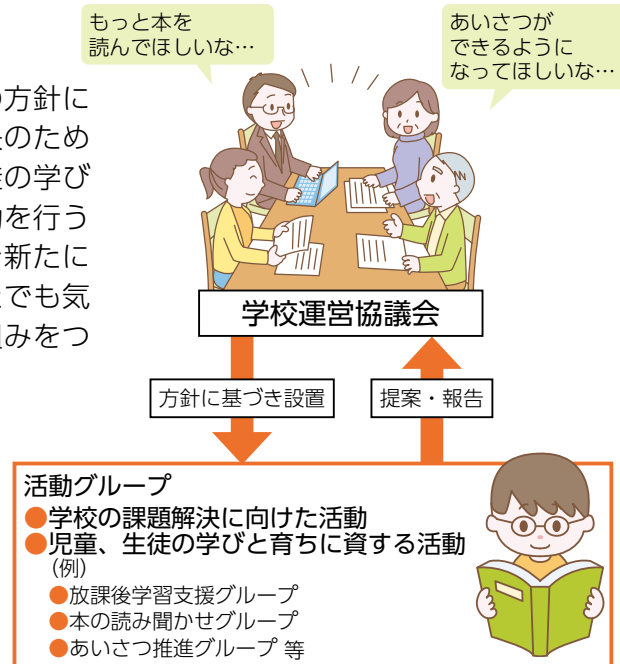
例) 学校運営事務、サービス管理、学校行事、広報、調査報告

②地域との渉外・調整業務

例) ・学校運営協議会の開催通知発送、資料作成
・活動グループとボランティアとの連絡調整

活動グループ

学校運営協議会の方針にもとづき、課題解決のための活動や児童・生徒の学びと育ちのための活動を行う「活動グループ」を新たに設置します。どなたでも気軽に参加できる仕組みをつくっていきます。



問 地域学校連携課 TEL 5432-2723 FAX 5432-3025

地域とともに子どもを育てる

世田谷区立中学校部活動の地域展開の方針を改訂しました

世田谷区では、令和7年(2025年)3月に「世田谷区立中学校部活動地域移行の方針」を策定し、本方針に基づき、モデル校による部活動運営支援等を実施してきました。

モデル実施による課題を踏まえつつ、また、国が示した部活動地域展開のあり方も踏まえ、令和8年(2026年)3月に「世田谷区立中学校部活動地域移行の方針」を改訂し、「世田谷区立中学校部活動地域展開の方針(第1次改訂版)」を策定しました。



世田谷区立中学校部活動地域展開の方針(第1次改訂版)はこちらから

<方針に基づく今後の進め方>

部活動の地域展開に向けて、生徒にとって望ましい環境をつくるため、部活動の抱える課題や地域の現状を丁寧に確認し、学校を含めた地域全体で支えていきます。

関係者間でこの方針を共有し、段階的に地域展開の検討を進めていきます。

中学校部活動の地域展開スケジュール

ステップ	期間	内容
第1段階	～令和10年度(2028年度)	●区立中学校で部活動の地域連携を実施します(平日・休日)。 ●「世田谷区立中学校部活動地域展開協議会」で地域展開の基本的な考え方を検討します。
第2段階	令和11年度(2029年度)～	●休日の部活動を中心に、地域での活動を本格的に行います。 ●子どもたちが安心して参加できる体制を整えます。

※地域連携…地域の人材が学校部活動の指導に携わること

地域展開…学校部活動に代わり地域の人材や団体が主体となって活動を支えていくこと

問 地域学校連携課 TEL 5432-2723 FAX 5432-3025

事務の負担を軽減する

「学校・教育委員会が実践する教育の質を高める働き方改革推進プラン」を改定しました

区立小・中学校の教員が子どもと向き合うための時間を創出するとともに、授業準備の時間を十分に確保することで教育の質をより一層高めていくため、教育委員会では令和7年(2025年)3月に「働き方改革推進プラン」を策定し、教員の働き方改革を進めています。

策定からこの間の国や東京都の動向を踏まえ、また、本プランに基づく取組みがより実効性の高いものとなるよう内容を見直し、令和8年(2026年)3月に改定しました。

改定のポイント

その① 各取組みの進捗を踏まえ、取組み内容をより効果的なものとするために見直しを行いました

その② 国の目標も踏まえ、「時間外在校等時間に関する目標」だけでなく「ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標」も設定しました

その③ 「3つの取組み方針」を設定し、教員の働き方改革が子どもたちの「学びの変化」につながるよう、取組みを体系的に整理しました

時間外在校等時間の現状

令和6年度(2024年度)は、令和5年度(2023年度)に比べ小・中学校ともに1か月当たりの時間外在校等時間の平均が、**2.5時間以上減少**しました。全体的に改善傾向にあるものの、依然として時間外在校等時間の長い教員が一定数いるため、更なる改善が必要です。



働き方改革推進プランや時間外在校等時間の現状はこちらから

問 学校職員課 TEL 5432-2960 FAX 5432-3025

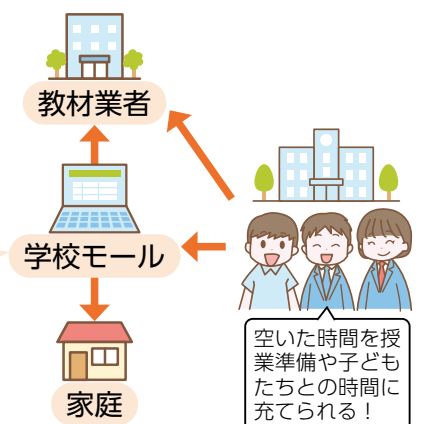
教材費等の集金方法が変わりました

学校では学びに関わる様々な経費を扱っていますが、これまで、教員に会計の管理の事務負担が重くのしかかっている状況でした。

教員が子どもたちとの時間を十分に持てるようにするため、令和8年度(2026年度)から区立小・中学校全校で徴収集金サービスである「学校モール」を導入しています。

学校モールで実施!

- 振込依頼
- 集計・管理
- 未入金確認
- 未入金連絡
- 教材業者への入金
- 会計報告



問 学務課 TEL 5432-2686 FAX 5432-3067

せたがやスクールボードをご存じですか?

児童・生徒やその保護者向けの周知文書を掲載するページ「せたがやスクールボード」を開設しました。

すぐーるにて定期的に掲載記事を配信していますので、ぜひご覧ください。

せたがやスクールボードはこちらから

せたがやスクールボードで解決!

- タイムリーに情報が行き渡る
- 保護者のスマートフォンだけでなく、児童・生徒のタブレットからも閲覧できる
- 紙の仕分け作業等、教員の負担が減る
- 紙の印刷による環境負荷が減る



問 学校職員課 TEL 5432-2960 FAX 5432-3025

快適な学校生活に向けて



区立小・中学校への冷水給水機設置 熱中症に注意!!



今年の夏も暑い日が続くと予想されています。区では、熱中症予防を目的として、区立小・中学校へ各1台の冷水給水機の整備を行います。今回整備する冷水給水機は、水筒などのマイボトルに非接触で給水できるもので、児童・生徒の皆さんは持参した水筒などに、衛生的で、安全・安心な冷たい水を補充できます。ぜひご利用ください。

※中東情勢の影響で資材の調達が滞っており、整備が遅れる場合があります。

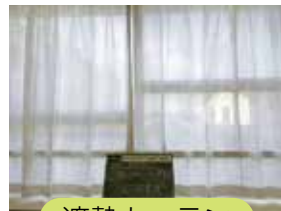
☎ 施設整備課 TEL 5432-2659 FAX 5432-3029

区立小・中学校の暑熱対策実施状況

近年の猛暑・酷暑の状況を受けて、区立小・中学校における暑熱対策を実施しています。

設置後一定の年数を経過した空調設備を更新するとともに、最上階の教室に天井断熱材や遮熱カーテンを設置しています。また、体育館では屋根天井面への断熱材や遮熱シートを設置し、空調設備の増設を行っています。

対策は令和9年(2027年)に完了する予定です。



遮熱カーテン



空調増設

☎ 施設整備課 TEL 5432-2659 FAX 5432-3029

区立小・中学校のトイレにおける生理用品の設置について

区立小・中学校では、児童・生徒等が必要な時に自由に使用できるよう、トイレに生理用品を設置しています。



設置場所

校内女子トイレ内個室や共用部分など
女子児童・生徒が利用する場所
(設置状況は学校によって異なります。)

設置イメージ



☎ 学校健康推進課 TEL 5432-2693 FAX 5432-3029

締切迫る!! 弦巻中学校を学校指定寄附で応援しませんか

ふるさと納税「学校指定寄附」では、改築工事中または改築予定の学校14校の中から学校を選んで寄附することができます。寄附金はその学校の改築費用として大切に活用します。

昭和30年創立の弦巻中学校は、令和9年度(2027年度)中の校舎完成をめざし、改築工事を進めており、寄附受付期間は**令和8年(2026年)12月まで**の予定です。

皆さんの母校や、地域への想いをかたちにする方法として、未来の子どもたちへつなぐ学校づくりのため、温かいご支援をお待ちしています。



☎ 教育総務課 TEL 5432-2652 FAX 5432-3028

「せたがやの教育」は世田谷区HP及び広報紙閲覧サービス「マチイロ」(多言語翻訳・音声読み上げ機能・やさしい日本語)で読むことができます。



世田谷区HP



マチイロ



世田谷区の手続きや施設・イベント案内は
せたがやコールへ
☎ 03-5432-3333 Fax 03-5432-3100
(午前8時～午後9時 年中無休)



Information

世田谷区電子書籍サービス



世田谷区電子書籍サービスを区立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の皆さんにご利用いただけるよう、学校を通じて「利用者ID」を配布しました。学校での授業や課外活動においてタブレット型情報端末を利用した読書や調べ学習等に活用できるとともに、ご自宅のパソコン等からもご利用いただけます。

このサービスを利用することで、児童・生徒向けの物語や童話をはじめ、学習マンガ、旅行ガイドブックなど、さまざまなジャンルの電子書籍を無料で読むことができます。また、電子書籍ならではの読み上げ機能や文字拡大機能を利用することで、通常の活字では読みづらさを感じている方にも、快適に読書の世界をお楽しみいただけます。

なお、電子書籍サービスは、図書館共通利用カードおよびインターネットサービス利用パスワードをお持ちの方で、区内在住・在勤・在学の方もご利用いただけます。詳しくはお近くの区立図書館までお問い合わせください。



電子書籍サービスHP

☎ 中央図書館 TEL 3429-1811 FAX 3429-7436

令和8年度

郷土資料館 特別展

「江戸の絵画を楽しむー風景、そして日々のいとなみー」

江戸時代に描かれた実際の景観を前提とする風景画と風俗画を取り上げ、版画も交えて江戸時代絵画の魅力や見方、楽しみ方などを紹介します。会期は二期制で、前後期で作品が全て入れ替わります(前期風景、後期風俗)。出品総数は約60点です。

会期 令和8年(2026年)10月17日(土)
～12月20日(日)／二期制

※11月17日(火)～20日(金)は展示替
前期＝10月17日(土)～11月15日(日)
後期＝11月21日(土)～12月20日(日)

会場 世田谷区立郷土資料館

観覧無料



平井頭斎 筆「富岳真景図」



岸禮 筆「四季耕作図屏風」(部分)

☎ 郷土資料館 TEL 3429-4237 FAX 3429-4925

世田谷区総合文化祭

今年で第58回目を迎える「世田谷区総合文化祭」では、区内で文化活動を行うサークルや団体が「絵画書道展」「花道展茶会」「ホール部門」「ビデオ映像祭」「短歌大会」の5つの部門に分かれて、日頃の活動を披露しています。

例年、9月から11月頃に開催する各部門の日程、会場、作品募集期間などの詳細は、区ホームページおよび区のおしらせ「せたがや」に随時掲載します。いずれも入場無料ですので、是非お気軽にお越しください。



世田谷区文化団体連合会ホームページ
(出演団体の大半が加盟しています)



☎ 生涯学習課 TEL 3429-4257 FAX 3429-4267

編集後記

今回はアーティスティックスイミング日本代表の白波瀬選手にインタビューしました。インタビュー中の笑顔が印象的で、「水の中でどんなふうに輝いているんだろう」と、実際の演技も見たい気持ちがぐっと高まりました。また、白波瀬選手の言葉から、毎日の小さな積み重ねが大きな力になることを改めて感じました。皆さんも目の前の一步を大切にしながら、家族や友達への感謝を忘れずに過ごしてほしいです。

次号128号は令和8年(2026年)12月に発行予定です。

アーティスティックスイミング（AS）日本代表の白波瀬菜桜選手にインタビュー。幼少期にASと出会って以来、周囲の方々への感謝の気持ちを大切にしながら練習に励んできた白波瀬選手。今回は、競技への向き合い方や、今後の目標について語っていただきました。

支えてくれる人たちへの想いを胸に



アーティスティックスイミング選手

白波瀬 菜桜さん

Profile

世田谷区立桜丘小学校出身。国士舘大学在学中。現在も大学生として学業と両立しながら日々練習に励んでいる。日本代表チームでは、若手のメンバーとして、今後の活躍が大いに期待されている。ASワールドカップ2025では、日本代表選手として、チームフリーで銀メダル、チームテクニカルで銅メダルを獲得。

アーティスティックスイミング（AS）一筋な幼少期

「アーティスティックスイミングを始めたきっかけは何ですか。」

3歳の頃から姉の影響で競泳をしていました。「水泳の日」というイベントで、現在のコーチに出会い、ASの体験会に参加しました。そこで、水中で音楽に合わせて体を動かすことが楽しくて、「ASをやりたい!」という気持ちになりました。

「小・中学校での思い出はありますか。」

6年生の担任の先生が競技をとて応援してくれて、書道の授業に出られなかったときには、わざわざ私のために時間をとってくれさり、作品づくりを丁寧に手伝ってくれたことが印象に残っています。応援メッセージまで

書いてくれて、その作品は今も家に飾っています。

中学校では、演技を見てくれた友達に「すごかったよ」と声をかけてくれたことがとても嬉しかったです。小・中学生の頃は遊びに行く時間はほとんどなく、AS一筋で過ごしていました。高校生の頃から日本代表選手として活躍されていますが、学業と練習は、どのように両立されていましたか。

もともと勉強がすごく苦手というわけではなかったのですが、合宿や試合などで学校の休みが多くなる分、授業についていくのは大変でした。でも、担任の先生が課題や授業のまとめを送ってくださいって、合宿の休みの日に取り組んだりしていました。クラスの友達もいろいろ助けてくれて、そうし

た支えがあったおかげで、学業との両立ができたと思います。

「大事な目標を達成できた自分を想像すること」

「日本代表選手として日々の練習で感じることはありますか。」

A代表に入ってから、試合前に合宿があり、朝9時から夜7時まで練習する日が続きます。初めてのA代表で、不安や戸惑いもたくさんあって、練習がしんどいなと思うことがありました。でも、同じ練習をしているメンバーと気持ちを共有できることや、A代表として試合に出てメダルを取るという目標に向かっていこうと思うと、頑張れるし、しんどいこともあります。が、楽しいと感じられるようになりたい。

「試合に出場される際はどのようなことを意識していますか。」

試合の時は、練習してきたことを100%出すことを一番意識しています。そのために、普段の練習から試合だと思って取り組んだり、環境が変わって感覚が違っても対応できるように、毎日の気づきをノートに書いて、撮影してもらった自分の演技の動画を見返して改善点を確認したりしています。

不安になることもありますが、とにかく気持ちが落ち込まないように「絶対できる」「練習してきたから大丈夫

夫」と前向きな気持ちで試合に臨めるように心がけています。

「今後の目標を教えてください。」

まずは、2026年のASワールドカップとアジア大会で、メダルを獲得することが今の一番の目標です。将来は、チームにとって大きな力となり、仲間からも頼られるような、欠かすことのできない存在になりたいと思っています。

オリンピックへの出場は夢なので、2028年のロサンゼルス・オリンピックに出場し、メダル獲得が大きな目標です。

小さな積み重ねが大きな目標への近道

「最後に、世田谷区の子どもたちへメッセージをお願いします。」

目標がある子も、まだ見つからない子も、まずは目の前のことを一つずつ達成してほしいなと思います。小さなことでも積み重ねていくことで、大きな目標につながっていくと思います。それから、家族や学校の先生、お友達など、周りの人への感謝を忘れずに過ごしてほしいなと思います。

